

2 学年だより

夢の宅配便

2 年学年主任

水野 喜代治

自習室の有効活用！



テスト週間となって、学年委員会が1年3組の隣の教室を整備して、自習室として開放しています。帰りの会の終了から17:30まで利用することができます。6月6日（月）から6月13日（月）まで自習室が開設されています。初日の6日は4人の生徒が利用していました。壁に机をつけて一人で集中して学習できるように、工夫もされています。また、友達と教えあひながら学習をすすめたい人のために机をつけて学習できるスペースも用意されています。入り口の受付の場所には、鉛筆削りなども置かれています。教室の壁に右の標語が貼ってありました。「私語厳禁（教え合いをのぞく）」の注意を利用者がよく守って、本当に静かな学習空間が保たれていました。このような空間が作れる2年生はすばらしいと思います。受付をしていた高橋さん「学年委員の作ったテスト対策問題を置いたら、みんな喜ばれるのでは？」とアドバイスしたら、「はい、そのつもりです！」という返事が返ってきました。自習室に学年委員会が作問した問題が置かれるようです。勉強が得意な生徒がそのように自分の力をみんなのために使うことはとても効果が大きいと思います。放課後の時間、自習室でテスト対策の勉強を進めていくと良いと思います。



このような運営を当たり前のようにできる学年委員がとても頼もしく感じました。さすが2年生です。

外は、激しく雨が降っていました。サッカー部の3年生が廊下から自習室をのぞき込んで私を手招きしました。「先生、雨の練習で廊下を走っても良いですか？」静かに自習している様子を見て、声をかけてきたのだと思います「ありがとう。今、自習しているから、北館の廊下で練習してもらえると助かります。」と私が答えると、「わかりました！北館に移動します。」と快く承諾してもらえました。いつも練習している場所を移動して自習している生徒のことを考えてくれた優しさがうれしかったです。自習室の集中した空気がサッカー部の3年生にも通じたのだと思いました。さすが、城山中学校だなと思いました。